

当院で食物アレルギーに対する経口免疫療法(脱感作療法)を受けられた患者様とご家族の方へ

【研究課題】「当院での食物アレルギーに対する経口免疫療法の長期予後と安全性に関する検討」
(審査番号 国立病院機構三重病院 2021-106)

【研究機関名及び研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	国立病院機構三重病院	アレルギー科
研究責任者	星みゆき	

【研究期間】

承認後 2022年9月30日まで

【対象となる方】

2008年12月から2017年10月の間に当院に入院して、食物アレルギーに対する経口免疫療法(脱感作療法)を行ったすべての患者様が対象です。

【研究の意義・目的】

この研究は、2017年12月と2019年3月に郵送でお送りしたアンケート調査へのご回答内容(現在食べられている食品の種類や量、アレルギー症状の有無)をもとにして、これまでの診療で得られた患者さんの情報(年齢、経口免疫療法開始直前の食物負荷試験の結果、アレルギー合併症等)、検査データ(特異的IgE値)、臨床データ(入院中に起こったアレルギー症状や退院までに増やせた食品の量等)と合わせて、経口免疫療法の長い期間での安全性と予後(どれだけ日常生活で食べられているか)を明らかにして、今後のより安全な治療をめざすものです。

【研究の方法】

この研究は、国立病院機構三重病院倫理委員会の承認を受け、国立病院機構三重病院長の許可を受けて実施するものです。

これまでの診療での臨床症状や血液データを収集して行う研究ですので、特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

あなたの血液データや臨床情報は、解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、どなたのものか分からないようにします。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局までにご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等において発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。ご不明な点がありましたら主治医または研究事務局へお尋ねください。

2022年2月

【問い合わせ先】

国立病院機構三重病院 管理課
糸井通文

住所：三重県津市大里窪田町357

Tel：059-232-2531